

令和8年7月7日  
九州地方整備局企画部

## 軽油代替燃料に関する試行工事を実施 ～より混合割合の高いB20燃料へ使用拡大～

令和8年3月に九州地方整備局で策定した、「道路脱炭素推進計画」に基づき、熊本県内で国土交通省の発注する土木工事で軽油代替燃料を活用した試行工事を実施することになりましたので、お知らせします。

- 今回、軽油代替燃料を活用した試行工事として、概ね全ての建設機械メーカーが保証範囲としている軽油混合率5%（B5）を活用します。また、より混合割合の高い燃料の今後の使用拡大を見据え、一部の建設機械メーカーが保証範囲としている軽油混合率20%（B20）についても活用し、実工事における効果や適用条件等の検証を行います。

- 取組概要

■燃料使用予定の作業内容：バックホウによる掘削、積込、整地  
軽油混合率5%（B5）と20%（B20）の2種類を使用予定

■工事名：熊本57号長浜地区改良11期工事

■工事場所：熊本県宇土市

■発注事務所：九州地方整備局 八代河川国道事務所

- 取組背景

■熊本県では、令和元年度に「2025年熊本県内CO2排出実質ゼロ」宣言を踏まえ、温室効果ガス排出削減の取組みの一つとして、バイオディーゼル燃料の普及・利用促進を進めているところです。

■国土交通省では、令和7年4月に策定した「国土交通省の脱炭素アクションプラン」を踏まえ、国土交通省が発注する土木工事でカーボンニュートラルに向けたリーディング施策の一つとして建設機械の脱炭素化（次世代燃料の使用促進）のロードマップを作成し、軽油代替燃料の活用に向けた試行工事等を実施することとされています。

- 記事に関する問い合わせ先

【問い合わせ先】

九州地方整備局 企画部 施工企画課長補佐 やました山下 しげあき繁昭（内線3453）  
TEL：092-471-6331（代）  
TEL：092-476-3547（直通）

別添 位置図



工事名：熊本57号長浜地区改良11期工事

